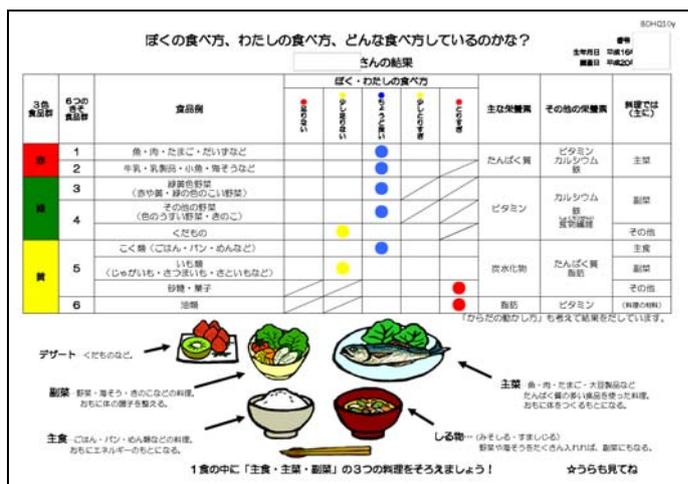


BDHQ10y・BDHQ15y の個人結果帳票(食品群)出力の一時中止のお詫びとお願い

日頃より、BDHQ10y・BDHQ15y をお使いいただき、まことにありがとうございます。

■お詫びとお断り

BDHQ10y・BDHQ15y の個人結果帳票(食品群)(下図)の出力を一時中止させていただきたく、お願い申し上げます。



■理由

この個人結果帳票では、結果の判断(信号の色で表示しています)のために、食品群別の摂取目標量(食品構成)を用いています。これには、「第6次改定日本人の栄養所要量 食事摂取基準の活用 第一出版(株)」に掲載されている値(9~11歳)を参照して作成してしました(下図)。これは2000年4月に発表された「第6次改定日本人の栄養所要量 食事摂取基準」に基づいていました。

作成 佐々木敏
2009/05/28

BDHQ10y、BDHQ15yにおける信号の色の計算方法(概略)

食品群別の基準摂取量(g/日)： 出典は網中

食品群	基準量*	信号の色	計算した「比」
魚・肉・たまご・だいず**など	240	赤(少ない)	0.4未満
牛乳・乳製品・小魚・海そうなど	305	黄(少ない)	0.4以上、0.7未満
緑黄色野菜(赤や黄・緑の色の濃い野菜)	90	青	0.7以上、1.3未満
その他の野菜(色のうすい野菜・きのこ)	205	黄(多い)	1.3以上、1.6未満
くだもの	150	赤(多い)	1.6以上
こく糖(ごはん・パン・めんなど)	320		
いも類(じゃがいも・さつまいも・さといもなど)	100		
砂糖・菓子	35		
油類	15		
基準量合計量	1460		

*表中の数値は男子用。女子の場合は推定エネルギー必要量のちがいを考慮して、「1892/2109=0.897108倍」した値を用いる
 **とうふは重量比としてのたんぱく質量が少ないため、重量/3として計算する

次の方法を用いて、信号の色を決める

食品群ごとにBDHQから摂取量を計算する → Xi
 Xi × (基準量合計量) / (BDHQから推定した合計食品群摂取量) → Xiadj
 Xiadj ÷ 基準量(上記左表)として比を計算し、上記右表に照らして、信号の色を決める

2010年4月から「日本人の食事摂取基準(2010年版)」の利用が開始されました。両者は用いている科学的根拠が大きく異なります。

そこで、お使いいただいているみなさまには申し訳ございませんが、しばらくのあいだ、この個人結果帳票の出力(提供)を中止させていただくことになりました。

これは、この結果を見て自分の食習慣を見直し、食習慣の改善に励んでいただく生徒さんのことを考え、

できる限り信頼度の高い情報を届けなくてはならないと考えているためです。BDHQ・BDHQ10y・BDHQ15y の個人結果帳票の基本姿勢は、「わかりやすい・使いやすい・科学的」です。どれかひとつが欠けてもいけないと考えています。

日本人の食事摂取基準(2010年版)の利用開始に伴い、小学生・中学生にとってどのような食べ方(食品摂取量)が好ましいのかの基準に近い将来、明らかにされることと思います。そのときにはそれを用いて、再び、この個人結果帳票の利用を再開したいと考えております。

■関連情報(1):個人結果帳票(一般基本編・食事バランスガイド編)

個人結果帳票(一般基本編)は、4月分より、日本人の食事摂取基準(2010年版)に基づく結果に変わります。こちらはじゅうぶんな科学的根拠に基づいているものと考えられますので、ご利用いただきたく、お願い申し上げます。

個人結果帳票(食事バランスガイド編)は現時点では小児には対応していませんが、近日中に小児に対応したプログラムの開発が完了し、利用の開始を予定しています。

■関連情報(2):妥当性の検討

BDHQ10y・BDHQ15y の妥当性については次の論文があります。参考にしていただければ幸いです。Okuda M, Sasaki S, Bando N, Hashimoto M, Kunitsugu I, Sugiyama S, Terao J, Hobara T. Carotenoid, tocopherol, and fatty acid biomarkers and dietary intake estimated by using a brief self-administered diet history questionnaire for older Japanese children and adolescents. J Nutr Sci Vitaminol 2009; 55: 231-41. 論文内容の要約は、<http://www.nutrep.m.u-tokyo.ac.jp/> から入手できます。この論文のコピーはこのサイトにメールで依頼して入手することができます。

■補足:更なるお願い

BDHQ10y・BDHQ15y は信頼できるのか？ 信頼できる個人結果帳票を開発するにはどのような情報が必要なのか・・・これらには実際の調査から得られるデータが不可欠です。すなわち、利用と研究は離れたものではなく、表裏一体の関係にあります。「信頼度がわからないから使わない」ではなく、「信頼度が高いものになるように、みんなで調査や研究を重ねていこう」と考えてくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

【以上】

この内容は予定なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。